

産科編～周産期看護研修会～ 日程表

< 対象 > 助産師・看護師・保健師等

< 期間 > 令和6年9月24日(月)～9月25日(火)

< 定員 > 会場50名/Web60名

< 目的 > 妊娠から産後ケア、育児支援を継続的に提供するために必要な治療とケアの最新情報を学び支援の力を高めます。
妊娠期から子育て期までの支援を切れ目なく提供し、妊産婦等の孤立感や負担感を無くすために地域との協力を強化する方法を学びます。

月日	時間	内容	講師	講師所属
9/24 (火)	9:25～9:30	オリエンテーション	山崎 由美	母子愛育会研修部長・愛育推進部長
	9:30～10:50	ハイリスク妊婦への支援	高橋 有希	日本赤十字医療センター MFICU 師長
	11:00～12:20	周産期における感染管理	石幡 理絵	愛育病院 看護部副師長 感染制御認定 看護師
	13:20～14:40	胎児をみる ～胎児診療のUP—TO DATE～	中田 雅彦	東邦大学医学部産科婦人科学講座 東邦大学医療センター 大森病院産科婦人科 主任教授
	14:50～16:10	生殖医療と女性のこころと からだの支援	山崎 圭子	湘南医療大学大学院 教授
9/25 (水)	9:30～10:50	母乳、その支援 ～今私たちに求められていることを考える～	今井 晶子	愛育病院 看護部 師長 助産師・看護師
	11:00～12:20	周産期メンタルヘルスの現状と実践	斎藤 知見	愛育研究所企画部次長 愛育クリニック 周産期メンタルヘルス科副部長
	13:20～13:50	愛育産後ケア子育てステーション の実際	ステーション スタッフ	愛育産後ケア子育てステーション
	14:00～15:20	産後ケアと育児支援	岡本 登美子	ウパウパハウス岡本助産院 院長 ウパウパハウス認可保育園 園長 ウパウパ産後ケアハウス 管理者 ウパウパハウス訪問看護ステーション 管理者
	15:30～16:10	意見交換会	岡本 登美子 斎藤 知見	ウパウパハウス岡本助産院 院長 愛育研究所企画部次長

周産期看護研修会＜産科編＞ 開催要領（ハイブリッド形式）

1. 目的

妊娠から産後ケア、育児支援を継続的に提供するために必要な治療とケアの最新情報を学び支援の力を高めます。妊娠期から子育て期までの支援を切れ目なく提供し、妊産婦等の孤立感や負担感を無くすために地域との協力を強化する方法を学びます。

2. 期間

令和6年9月24日(月)～9月25日(火)

3. 会場

社会福祉法人恩賜財団母子愛育会 4階研修室

〒106-8580 東京都港区南麻布 5-6-8（東京メトロ日比谷線広尾駅 徒歩約8分）

4. 対象者・定員

助産師・看護師・保健師等 会場 50名／Web 60名

5. 内容

日程表をご参照ください。

6. 申し込み

本会ホームページ上の申込フォームより、令和6年6月26日(水)～7月10日(月)の期間内にお申し込みください。Web受講については、ビデオツール「Zoom ウェビナー」を使用しでのライブ配信です。同一ご所属先から複数名ご参加を希望される場合も、お一人ずつお申し込みください。

7. 受講料

25,300円（税込）

8. 受講決定

申込締切日以降10日を目途にメールにて通知いたします。

9. 問合せ先

社会福祉法人恩賜財団母子愛育会 総合母子保健センター 研修部

電話：03-3473-8335 Email：kenshu@aiiku.or.jp